

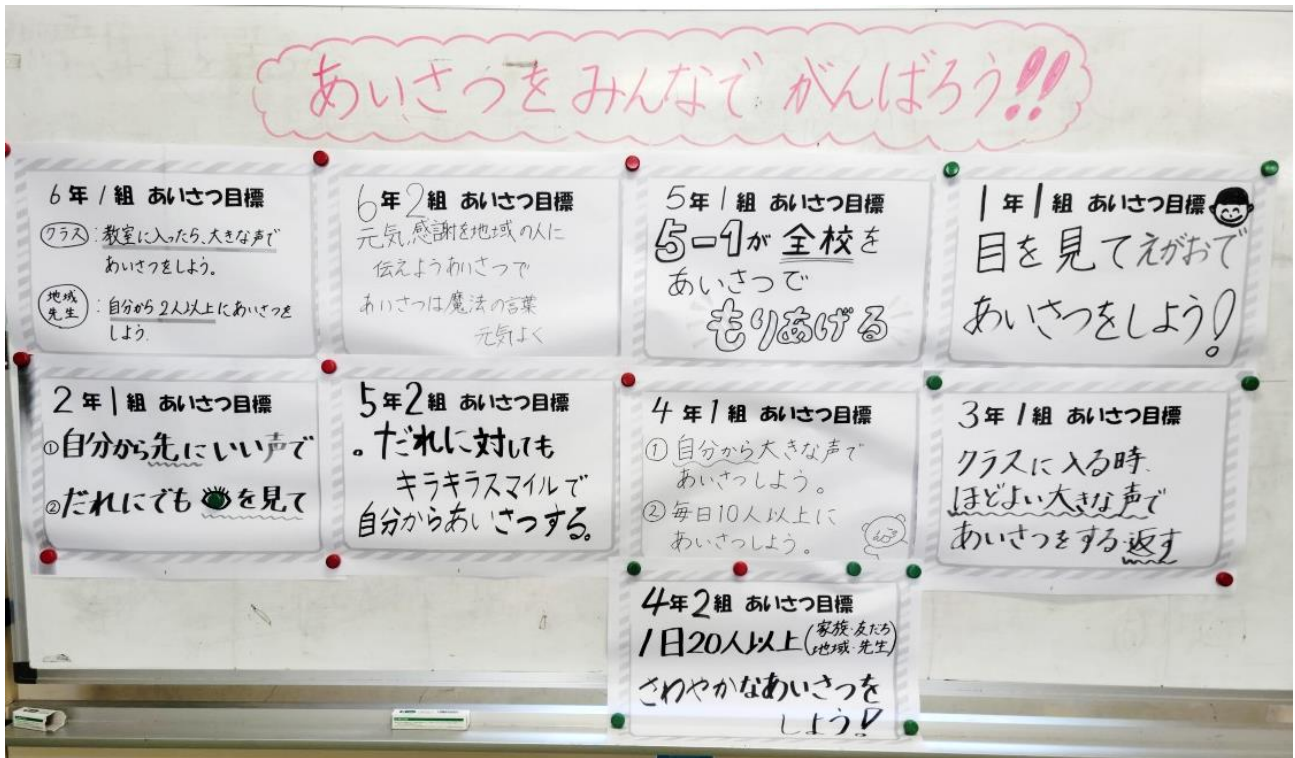
しょうのだより

鈴鹿市立庄野小学校通信

No. 26

令和6年 2月27日

🎵あいさつ運動🎵



2月13日(火)～2月19日(月)の1週間、3学期の「あいさつが響き合う庄野」「学習時間ぐんぐんアップ活動」に取り組みました。校内でも児童会が中心となって、2月13日(火)～2月22日(木)まで「庄野あいさつがんばろう月間」に取り組みました。

各クラスで「庄野小学校であいさつが響き合うためにはどんなことが必要か」を考え、取り組む目標を決めました。上の写真がその目標です。期間中だけでなく、継続して実施していくことが今後の課題です。



出前授業（6年生）



2月13日（火）、鈴鹿中等教育学校の科学部の生徒の皆さんに来ていただき、理科の実験の楽しさを味わう科学体験教室を開いてもらいました。葉脈標本のしおりと色付きの炎が出るキャンドルの2つを説明に従い、作りました。

2月21日（水）、三重県地球温暖化防止活動推進センターの推進員の方から、「温暖化と発電」について教えていただきました。まず、発電所の仕組みを分かりやすく実験で学習し、次に「電球、蛍光灯、LED電球」手回し発電機で、点灯する実験を班単位で行いました。児童は、比較的簡単にLED電球は点灯したけれど、蛍光灯や電球は結構頑張らないと点灯しないということを実感していました。

推進員の方のお話で、電気の無駄づかいが、地球温暖化の一因になっていることを感じ、一人ひとりができることをしなければ、未来が大変なことになるということを学習することができました。



〔児童の感想 2/21〕

・前半は、「こうやってしたら電気は作れるんだな」と思い楽しかったけど、後半は、地球がボロボロになると聞いたら恐ろしく感じた。

・CO₂がどうしたら有害じゃないように利用できるか考えてみたい。

・この勉強を活かして電気を大量に使わないようにする。火力発電以外に環境に優しいものでできる発電を作りたい。

・一見、地球温暖化に関わっていなさそうなことでも、関わっていると聞いた。今、地球が危ない状況なので、これからもできる取組はやっていきたい。

・火力発電で、水が沸騰したら電灯がつくのがすごかった！

・発電についてや、発電所の仕組みをわかりやすく解説してくれて、今日の授業は本当に楽しかった。

・地球温暖化って、意外と深刻なんだなって思った。これからは

水筒とかをちゃんと持つ。

・今までは、電気とか全然気にせずつけっぱなしだったけど、今日の話聞いて、節約していこうと思った。

・CとO₂が合わさってCO₂になるってことを知って面白いなと思った。

